

三豊市農業委員会 7 月定例総会議事録

令和 7 年 7 月 2 2 日午後 1 時 3 0 分より、三豊市農業委員会 7 月定例総会を三豊市危機管理センター 3 0 1 ・ 3 0 2 会議室において開催した。

1. 出席者、欠席者の状況

出席者 2 7 名(農業委員 2 2 名、農地利用最適化推進委員 5 名)

【農業委員】 (出席○・欠席－)

| | | | | | | | | |
|-------|-------|---|-------|-------|---|-------|-------|---|
| 1 番 | 堀江 博 | ○ | 2 番 | 岡根 譲 | ○ | 3 番 | 石井 徳和 | ○ |
| 4 番 | 笠原 孝弘 | ○ | 5 番 | 奈尾 正敏 | ○ | 6 番 | 近藤 和雄 | ○ |
| 7 番 | 香川 政雄 | － | 8 番 | 秋山 正伸 | ○ | 9 番 | 大橋 正幸 | ○ |
| 1 0 番 | 糸川 正 | ○ | 1 1 番 | 三宅 幸一 | ○ | 1 2 番 | 前谷 晃年 | － |
| 1 3 番 | 丸岡 祐二 | ○ | 1 4 番 | 安藤 弘 | ○ | 1 5 番 | 長堀 和行 | ○ |
| 1 6 番 | 藤川 剛 | ○ | 1 7 番 | 菅 充司 | ○ | 1 8 番 | 石原 剛 | ○ |
| 1 9 番 | 組橋 進 | ○ | 2 0 番 | 河田 進 | ○ | 2 1 番 | 岡崎 和朗 | ○ |
| 2 2 番 | 宮崎 和代 | ○ | 2 3 番 | 吉田 由紀 | ○ | 2 4 番 | 山岡 正士 | ○ |

| | | | | | | | | |
|-------|-------|---|-------|-------|---|-------|-------|---|
| 7 番 | 近田 典章 | ○ | 1 1 番 | 村上 忠義 | ○ | 2 9 番 | 岩倉 卓三 | － |
| 3 8 番 | 細川 覚 | ○ | 4 6 番 | 神原 强 | ○ | 5 4 番 | 太田 正嗣 | ○ |
| 6 8 番 | 小笠原 巧 | － | | | | | | |

2. 署名委員

1 8 番 石原 剛
2 1 番 岡崎 和朗

3. 傍聴人

な し

4. 事務局の出席者

事務局 長 片桐 伸尚
事務局次長 藤原 卓司
主 任 菅原 雅慶
主 任 糸川 剛史

5. 書 記

副 主 任 安藤 かほる

6. 議 題

議案第 1 号 使用貸借にかかる農地返還通知の件について(報告)
議案第 2 号 農地法第 1 8 条第 6 項の規定による通知の件について(報告)
議案第 3 号 農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請の件について
議案第 4 号 農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請の件について
議案第 5 号 農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請の件について
議案第 6 号 非農地証明願いの件について
議案第 7 号 非農地通知の件について
議案第 8 号 農用地利用集積計画の件について
議案第 9 号 土地改良事業における非農用地区域の協議について
その他の件について

| | | | | | |
|-------|---|--|-----|---|---|
| 7. 開会 | 【 午後 1 時 3 0 分 】 | | | | す。次に進ませていただきます。3 ページを開いてください。議案第 2 号「農地法第 1 8 条第 6 項の規定による通知の件について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。 |
| 事務局 長 | それでは、ただ今より開会いたします。三豊市農業委員会 7 月定例総会の開会にあたりまして、堀江会長よりご挨拶を申し上げます。 | | 事務局 | 議案第 2 号「農地法第 1 8 条第 6 項の規定による通知の件について」を報告いたします。 | |
| 会 長 | 皆様、こんにちは。気温が 3 5 度を超える日々が続いており、大変暑い中作業をされていることと思います。本日も格別に気温が高くなっておりますが、定例総会にお集まりいただきましてありがとうございます。また先般の研修会につきましても、農地パトロール、地域計画の策定に向けた内容となりましたが、研修で学んだことを今後大いに生かしていただきたいと思います。また、来月は県外研修も計画されておりますので、多くの委員さんに参加いただきますようお願いいたします。本日も議案が多くありますが、皆様にご協力いただき、スムーズな議事進行を行いたいと思います。最後までどうぞよろしくお願いいたします。 | | | 〔 議案第 2 号 番号 1 号から番号 2 号を朗読 〕 | |
| | | | | 以上 2 件、農地法第 1 8 条第 6 項の規定によりまして、当農業委員会に対して、賃貸借権の合意解約がなされた旨、通知がありましたのでご報告を申し上げます。 | |
| | | | 議長 | ただいまの議案第 2 号の報告に関しての質疑をお受けします。みなさん、いかがでしょうか。 | |
| | | | 一同 | 〔 なしの声あり 〕 | |
| | | | 議長 | ないようですので、議案第 2 号「農地法第 1 8 条第 6 項の規定による通知の件について」の 2 件の報告事項は、異議なしと認めます。次に進ませていただきます。4 ページを開いてください。議案第 3 号「農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請の件について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。 | |
| | | | 事務局 | 議案第 3 号「農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請の件について」説明をさせていただきます。 | |
| | | | | 〔 議案第 3 号 番号 1 号から番号 1 8 号を朗読 〕 | |
| | | | | 以上 1 8 件につきましては、農地の権利移動の不許可条項であります、農地法第 3 条第 2 項の各号に該当しないと思われますのでご提案申し上げます。ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。 | |
| | | | 議長 | 事務局の説明が終わりました。続いて担当委員から説明をお願いします。 | |
| | | | 8 番 | 番号 1 号について説明します。申請地は、6 月の定例総会に上程された農地法第 5 条の転用申請で分筆した農地の残地です。申請地は譲受人の宅地に隣接しており、家庭菜園として利用する予定です。 番号 2 号、番号 3 号については、関連する案件のため一括して説明します。譲渡人と譲受人は親族で、昨年生前一括贈与をした農地をお互いにまとめるための申請です。現地を確認したところ適切に管理されており、問題ないと思われます。 以上 2 件、ご審議のほどよろしくお願いいたします。 | |
| | | | 9 番 | 番号 4 号について説明します。譲渡人と譲受人は隣の自治会です。申請地は譲受人宅に隣接しており、以前から譲受人が草の管理を行っておりました。今回、譲渡人と譲受人で売買について相談して申請したもので、今後は家庭菜園として使用する予定です。水利組合の同意も得ており、問題ありません。 | |
| 事務局 長 | それでは、ただ今より開会いたします。三豊市農業委員会 7 月定例総会の開会にあたりまして、堀江会長よりご挨拶を申し上げます。 | | | | |
| 会 長 | 皆様、こんにちは。気温が 3 5 度を超える日々が続いており、大変暑い中作業をされていることと思います。本日も格別に気温が高くなっておりますが、定例総会にお集まりいただきましてありがとうございます。また先般の研修会につきましても、農地パトロール、地域計画の策定に向けた内容となりましたが、研修で学んだことを今後大いに生かしていただきたいと思います。また、来月は県外研修も計画されておりますので、多くの委員さんに参加いただきますようお願いいたします。本日も議案が多くありますが、皆様にご協力いただき、スムーズな議事進行を行いたいと思います。最後までどうぞよろしくお願いいたします。 | | | | |
| 事務局 長 | ありがとうございます。本日の会議にあたり、議席番号 7 番 香川 政雄 委員、1 2 番 前谷 晃年 委員からあらかじめ欠席する旨の連絡をいただいております。ただいまの出席農業委員は 2 2 名で、定足数に達しており、会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。なお、恐れ入りますが、携帯電話をお持ちの方は、会議中は電源を切るかマナーモードに設定していただきますようお願いいたします。 それでは、総会会議規則第 6 条の規定によりまして、本会議の議長を堀江会長をお願いいたします。 | | | | |
| 議長 | ただ今から、三豊市農業委員会 7 月定例総会を開会いたします。最初に本総会会議規則に従いまして、私から議事録署名人を指名させていただきます。それでは議席番号 1 8 番 石原 剛 委員、議席番号 2 1 番 岡崎 和朗 委員のご両名をお願いいたします。 本日の議題につきましては、事前に送付させていただいております議案書のとおりです。それでは、これより議事に入ります。1 ページを開いてください。議案第 1 号「使用貸借にかかる農地返還通知の件について」を議題といたします。事務局の報告を求めます。 | | | | |
| 事務局 | 議案第 1 号「使用貸借にかかる農地返還通知の件について」を報告いたします。 〔 議案第 1 号 番号 1 号から番号 5 号を朗読 〕 以上 5 件、当農業委員会に対しまして、使用貸借権の解約が双方合意の上、成立された旨、通知がありましたのでご報告申し上げます。 | | | | |
| 議長 | ただ今の議案第 1 号の報告に対しまして、みなさん方から何かご意見、ご質問ございませんか。 | | | | |
| 一同 | 〔 なしの声あり 〕 | | | | |
| 議長 | ないようですので、議案第 1 号「使用貸借にかかる農地返還通知の件について」の番号 1 号から番号 5 号の 5 件の報告事項は、異議なしと認めま | | | | |

| | | | | | |
|-----|-------|--|-----|--|--|
| | | 番号５号について説明します。譲渡人と譲受人はかつて近所同士だった関係です。譲渡人は現在県外在住で今後こちらに戻る予定もないことから、譲受人に農地の譲渡について相談し、今回の申請となりました。申請地では果樹を栽培する予定で、水利組合の同意も得ており問題ありません。以上２件、ご審議よろしくお願いいたします。 | | | う予定です。 以上２件、周辺農地への影響もなく問題ありませんので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。 |
| １０番 | | 番号６号について説明します。譲渡人と譲受人は同じ自治会で親族です。申請地は譲受人の農地に隣接し、自宅からも近い場所にあります。譲渡人は県外から実家に戻り、実家の建て替えを計画しましたが、県道から家に入る道が狭く、県道と家に接している譲受人の土地が必要となったことから、双方の所有する農地と雑種地を交換するものです。譲受人は水稻と花を栽培しており、所有する農地はすべて耕作しています。申請地では水稻を作付けする予定であり、周辺農地の影響もなく問題ありません。ご審議よろしくお願いいたします。 | １７番 | | 番号１４号について説明します。譲渡人と譲受人は親族です。市外に住む譲渡人が高齢となり、申請地まで来ることが難しくなったことから、申請地の近所に住む譲受人に譲渡することとなったものです。今後は家庭菜園を行う予定で、周辺農地への影響もなく問題ありません。 番号１５号について説明します。譲渡人と譲受人は親族で、譲渡人から譲受人に農地の維持管理を依頼し、今回の譲渡が成立しました。譲受人は看護師ですが、今後は譲渡人に教わりながら農業を行っていく予定で、農機具も譲渡人のものを借りるとのことです。 以上２件、ご審議よろしくお願いいたします。 |
| １４番 | | 番号７号と番号１０号について、譲受人が同じ方なので一括して説明します。譲渡人と譲受人は他人で、申請地は不動産業者の紹介により購入することとなったものです。番号７号の申請地は荒れた状態でしたが、今後整地を行い、コーヒーの栽培を行う予定です。番号１０号の申請地ではかつてミカンが栽培されておりましたが、当時の所有者が亡くなってからはそのままになっていたことから、今回購入することとなりました。譲受人は水稻と家庭菜園を行っており、問題ないと思われます。 番号８号について説明します。譲受人は兼業農家で、知り合いの紹介で申請地を紹介され、今回申請を行うこととなったものです。今後は果樹等を栽培し、産直等で販売する予定です。現地を確認したところ適切に管理されており、特に問題ないと思われます。 番号９号について説明します。こちらにつきましては、譲受人が宅地を購入した際、隣接する申請地とともに引き取ってほしいと言われたことから、今回の申請となったものです。申請地にはミカンが植えられており、引き続き栽培を行っていくと聞いております。 番号１１号について説明します。譲渡人と譲受人は隣の自治会です。譲渡人が申請地の譲渡先を探していたところ、申請地が譲受人の経営する会社に近いことから、今回売買が成立しました。現地を確認したところ家庭菜園として利用されており、適切に管理されています。 以上５件、ご審議のほどよろしくお願いいたします。 | １番 | | 番号１６号について説明します。譲渡人と譲受人はかつて近所に住む関係でした。譲渡人は現在市外在住であり、実家と農地の処分を考えていたところ、今回譲受人が譲り受けることとなったものです。今後は近所の農業者に教わりながら、野菜等を栽培する予定です。 番号１７号について説明します。譲渡人は県外在住であり、実家を譲受人に売却していましたが、農地も買ってほしいと譲受人に相談したところ、今回を機に譲受人が農業を始めることとなり、売買が成立しました。 以上２件、周辺農地への影響もなく問題ありませんので、ご審議よろしくお願いいたします。 |
| | ２１番 | | | | 番号１８号について説明します。申請地は進入路が狭く、大型機械を入れることが困難であるため、譲渡人は草刈りのみを行っていました。また道の拡張工事のため、譲受人は所有する農地を売却しており、自宅に隣接する申請地を新たに取得したいと希望したため、今回の売買が成立しました。周辺農地への影響もなく問題ありませんので、ご審議よろしくお願いいたします。 |
| | 議 長 | | | | ありがとうございました。担当委員さんからの説明が終わりましたので、これより質疑にはいります。みなさんご質問ございませんか。 |
| | 一 同 | | | | [なしの声あり] |
| １５番 | 議 長 | 番号１２号について説明します。譲渡人は高齢となり、申請地では草刈りのみを行っておりました。譲受人は会社員ですが、所有する農地では露地野菜を栽培している兼業農家です。申請地は譲受人が経営する会社に隣接しており、何も耕作されていない状況を見た譲受人が譲渡人に話を持ち掛け、今回の売買が成立しました。現地を確認したところ、草刈りが行われ維持管理はできている状態で、今後は露地野菜を栽培する予定です。 番号１３号について説明します。譲渡人は会社員ですが、借入地を含め多くの農地を所有しており、水稻を栽培する兼業農家です。申請地ではかつて野菜が作付けされていたようですが、作付けを行っていた譲渡人の母が亡くなってからは何も作付けされていない状態でした。譲受人は番号１２号と同じ方で、申請地が番号１２号の申請地と接していることから、譲渡人と相談し今回の売買が成立しました。現地を確認したところ草が生えている状態でしたが、今後は譲受人が整地を行い、露地野菜の作付けを行 | 議 長 | | ないようですので、議案第３号「農地法第３条第１項の規定による許可申請の件について」の番号１号から番号１８号についてお諮りします。ご異議ございませんか。 |
| | 一 同 | | | | [異議なしの声あり] |
| | 議 長 | | | | 異議なしと認めます。よって、議案第３号「農地法第３条第１項の規定による許可申請の件について」の番号１号から番号１８号の１８件は、適当と認めます。次に進ませていただきます。９ページをお開きください。議案第４号「農地法第４条第１項の規定による許可申請の件について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。 |
| | 事 務 局 | | | | 議案第４号「農地法第４条第１項の規定による許可申請の件について」 |

の説明をさせていただきます。

〔 議案第 4 号 番号 1 号から番号 6 号を朗読 〕

なお農地区分につきましては、番号 3 号の一部は国又は地方自治体の補助を受けて整備された農地でありますので第 1 種農地に該当します。第 1 種農地は原則不許可ですが、本件は「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活上又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」に該当し不許可の例外に該当します。その他はすべて第 2 種農地です。

以上 6 件につきましては、営農条件および市街地化の状況から判断する立地基準と、転用の確実性および周辺農地への被害防除措置から判断する、一般基準に適合していると思われしますので、ご提案申し上げます。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

議 長 事務局の説明が終わりました。引き続き備考欄に委員説明がある案件について、担当委員さんから順次説明をお願いします。

3 番 番号 1 号について説明します。こちらにつきましては、申請人が自身の事業拡大のため既存の犬舎に隣接する申請地にドッグランを設置するための申請ですが、無断転用の状態でありましたので、今回その解消を行うものです。周辺農地への影響もなく問題ありません。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

1 7 番 番号 6 号について説明します。申請人は水産業を営んでおり、申請地近くにある実家が空き家となったため、申請地とともに社員の保養所として使用していますが、その無断転用のための申請です。周辺農地への影響もなく問題ありません。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議 長 ありがとうございます。担当委員さんからの説明が終わりましたので、これより質疑にはいります。みなさんご質問ございませんか。

一 同 〔 なしの声あり 〕

議 長 ないようですので、議案第 4 号「農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請の件について」の番号 1 号から番号 6 号をお諮りいたします。ご異議ございませんか。

一 同 〔 異議なしの声あり 〕

議 長 異議なしと認めます。よって、議案第 4 号「農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請の件について」の番号 1 号から番号 6 号の 6 件は、適当と認め許可相当をもって県に進達することと決定いたします。1 1 ページをお開きください。議案第 5 号「農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請の件について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

事 務 局 議案第 5 号「農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請の件について」番号 1 号から番号 9 号の 9 件につきまして、ご説明いたします。

〔 議案第 5 号 番号 1 号から番号 9 号を朗読 〕

なお農地区分につきましては、番号 2 号及び番号 3 号の一部は、国または地方自治体の補助を受けて整備された農地でありますので第 1 種農地に該当します。第 1 種農地は原則不許可ですが、番号 2 号、番号 3 号ともに「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活上又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」に該当し、不許可の例外に該当します。その他はすべて第 2 種農地です。

以上 9 件につきましては、営農条件および市街地化の状況から判断する立地基準と、転用の確実性および周辺農地への被害防除措置から判断する、一般基準に適合していると思われしますので、ご提案申し上げます。ご審議の程よろしくお願い申し上げます。

議 長 事務局の説明が終わりました。引き続き備考欄に委員説明がある案件について、担当委員さんから順次説明をお願いします。

1 7 番 番号 5 号について説明します。こちらは議案第 4 号の番号 6 号と関連しております。申請地は、譲渡人が譲受人へ買ってほしいと依頼したもので、現在保養所が立っているための申請です。

番号 6 号について説明します。譲受人はキャンプ用品の販売を行っており、キャンプ場施設を建てる場所を探していたところ、不動産業者の仲介により売買が成立したものです。

以上 2 件、周辺農地への影響もなく問題ありませんので、ご審議よろしく申し上げます。

1 9 番 番号 7 号について説明します。こちらにつきましては、観光客用の駐車場を設置するため、不動産業者の仲介により売買が成立したものです。周辺農地への影響もなく問題ありませんので、ご審議よろしく申し上げます。

1 番 番号 9 号について説明します。譲渡人は農業を行っておりますが、後継者がいないこともあり経営規模の縮小を考えていたところ、譲受人の希望により売買が成立しました。申請地は、譲受人の会社の資材置場として使用する予定です。周辺農地への影響もなく問題ありませんので、ご審議よろしく申し上げます。

議 長 ありがとうございます。担当委員さんからの説明が終わりましたので、これより質疑にはいります。みなさんご質問ございませんか。

一 同 〔 なしの声あり 〕

議 長 ないようですので、議案第 5 号「農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請の件について」の番号 1 号から番号 9 号についてお諮りいたします。ご異議ございませんか。

一 同 〔 異議なしの声あり 〕

議 長 異議なしと認めます。よって議案第 5 号「農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請の件について」の番号 1 号から番号 9 号の 9 件については、適当と認め許可相当をもって県に進達することと決定いたします。1 4 ペ

| | | |
|-------|--|--|
| | | ージをお開きください。議案第 6 号「非農地証明願いの件について」事務局の説明を求めます。 |
| 事 務 局 | | 議案第 6 号「非農地証明願いの件について」 ご説明いたします。 |
| | | 〔 議案第 6 号 番号 1 号を朗読 〕 |
| | | 非農地証明事務処理要領の非農地の認定基準によりますと、番号 1 号は「耕作の事業を行う者が、その農地を自らの耕作の事業に供する他の農地の保全又は利用の増進のために必要な農業用施設(農道、水路等)の用に供する場合」に該当すると判断されます。よろしくご審議の程お願いいたします。 |
| 議 長 | | 事務局の説明が終わりましたので、続けて担当委員さんから順次説明をお願いします。 |
| 1 5 番 | | 番号 1 号について説明します。こちらにつきましては、申請地に隣接する農地へ水を入れるための水路とする申請です。現地を確認したところコンクリート用水路が設置されており、農地に該当しないと判断されます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。 |
| 議 長 | | ありがとうございます。担当委員さんからの説明が終わりましたので、これより質疑にはいります。みなさんご質問ございませんか。 |
| 一 同 | | 〔 なしの声あり 〕 |
| 議 長 | | ないようですので、議案第 6 号「非農地証明願いの件について」番号 1 号をお諮りいたします。ご異議ございませんか。 |
| 一 同 | | 〔 異議なしの声あり 〕 |
| 議 長 | | 異議なしと認めます。よって議案第 6 号「非農地証明願いの件について」番号 1 号の 1 件については適当と認め、非農地証明書を交付することと決定いたします。次に進ませていただきます。1 5 ページをお開きください。議案第 7 号「非農地通知の件について」事務局の説明を求めます。 |
| 事 務 局 | | 議案第 7 号「非農地通知の件について」を説明いたします。 |
| | | 〔 議案第 7 号 番号 1 号から番号 6 号を朗読 〕 |
| | | よろしくご審議の程、お願い申し上げます。 |
| 議 長 | | 事務局の説明が終わりましたので、これより担当委員からの説明をお願いします。 |
| 6 番 | | 番号 1 号について説明いたします。現地を確認したところ、進入路には草や木が生い茂り、山林化している状況です。農地に復旧する見込みはありませんので、非農地通知が妥当と思われます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。 |

| | | |
|-------|--|--|
| 2 0 番 | | 番号 2 号と番号 5 号については同じ地域ですので一括して説明します。現地を確認しましたが、山林化して入っていくことも困難な状況です。番号 3 号と番号 4 号も同じ地域ですが、農地として復旧する見込みはありません。いずれも非農地通知が妥当と思われますので、ご審議のほどよろしくをお願いいたします。 |
| 1 番 | | 番号 6 号について説明いたします。申請地では、3 0 ～ 4 0 年前は柿が栽培されていましたが、現在はまったく管理されていない状態で完全に山林原野化しております。非農地通知が妥当と思われますので、ご審議のほどよろしくをお願いいたします。 |
| 議 長 | | 担当委員さんからの説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。 |
| 一 同 | | 〔 なしの声あり 〕 |
| 議 長 | | ないようですので、議案第 7 号「非農地通知の件について」お諮りをいたします。ご異議ございませんか。 |
| 一 同 | | 〔 異議なしの声あり 〕 |
| 議 長 | | 異議なしと認めます。よって議案第 7 号「非農地通知の件について」番号 1 号から番号 6 号の 6 件につきましては対象地を農地法第 2 条第 1 項に規定する農地に該当しないと判断し、非農地通知等を関係者に送付することとさせていただきます。次に進ませていただきます。1 9 ページをお開きください。議案第 8 号「農用地利用集積計画の件について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。 |
| 事 務 局 | | 議案第 8 号「農用地利用集積計画の件について」を説明いたします。この農用地利用集積計画につきましては農業経営基盤強化促進法の第 1 8 条第 1 項の規定に基づき農業委員会の決定が求められています。1 9 ページから 2 8 ページまでの農業者相互の貸借権の設定については件数 1 8 件、面積 3. 8 ヘクタールでございます。また農地中間管理機構を介した一括方式による貸借につきましては 2 9 ページから 4 6 ページまでとなっております。農地の管理者から香川県農地機構への貸付と、農地機構から耕作者の転貸を一括して掲載しております。耕作者に転貸する件数は 2 9 件であり、面積は 8. 5 ヘクタールとなっております。以上、利用権の設定計 4 7 件の申し出につきましては農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項の要件にあります、すべてにおいて耕作の事業を行うこと、耕作の事業に必要な作業に常時従事すること、対象農地を効率的に利用することができることの、3 つの要件を満たしております。ご審議よろしくをお願いいたします。 |
| 議 長 | | 事務局の説明が終わりました。これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。 |
| 一 同 | | 〔 なしの声あり 〕 |

議長 ないようですので、議案第8号「農用地利用集積計画の件について」お諮りします。ご異議ございませんか。

一同 [異議なしの声あり]

議長 異議なしと認めます。よって、議案第8号「農用地利用集積計画の件について」は85件すべて適当と認め、決定いたします。47ページをお開きください。議案第9号「土地改良事業における非農用地区域の協議について」事務局の説明を求めます。

事務局 議案第9号「土地改良事業における非農用地区域の協議について」の説明をさせていただきます。

[議案第9号を朗読]

議長 事務局の説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問ございませんか。

一同 [なしの声あり]

議長 ないようでございますので、議案第9号「土地改良事業における非農用地区域の協議について」の案件は、同意することよろしいでしょうか。

一同 [異議なしの声あり]

議長 異議なしと認めます。よって、議案第9号「土地改良事業における非農用地区域の協議について」の案件は、異議なしと決定いたします。本日予定していました議案の審議は以上です。ありがとうございました。

その他の件

1. 農業経営改善計画及び青年等就農計画の認定について（通知）

2. 次期農業委員及び農地利用最適化推進委員の候補者について

3. その他

(1) 8月定例総会について

日時 令和6年8月20日（火）午後1時30分

場所 三豊市危機管理センター3階 301・302会議室

(2) 定例農事相談について 【時間 13：30～16：00】

| 相談日 | 開催場所 | 相談委員 | |
|---------|------------------------|-----------|-----------|
| 8月7日（水） | 危機管理センター1階 打合せコーナー1 | 三野町：丸岡 祐二 | 豊中町：藤川 剛 |
| | | 詫間町：菅 充司 | 仁尾町：吉田 由紀 |

(3) 今後の予定

| 月 日 | 会議名等 | 開催場所 |
|----------|-------------|--------|
| 8月23日（金） | 農業委員会県外視察研修 | 愛媛県大洲市 |

閉会 【午後 3時10分】

以上、議事録の正確なることを証するため、下記に署名する。

議 長 _____

署名委員 _____

署名委員 _____